


東北大学若手研究者に係る共用設備利用支援制度適用申請書

令和 2 年 8 月 3 日

巨大分子解析研究センター長 殿

下記の通り、巨大分子解析研究センター機器依頼分析料金について、標記支援制度の適用を受けたいので申請します。

研究代表者 (予算責任者)	(フリガナ) トウホク タロウ 東北 太郎	
所属	〇〇研究科XX専攻	
職名・学年	助教	
連絡先	E-mail : *****@tohoku.ac.jp	内線 : 1234

申請要件 1 (①②③いずれかにチェックの上、年月日を記入)	<input type="checkbox"/> ① 設備を利用する年度の末日において39歳以下 →生年月日： 年 月 日
	<input checked="" type="checkbox"/> ② 設備を利用する年度の4月1日において、博士号取得から15年以内 →博士号取得年月日： 2010年 3月 31日
	<input type="checkbox"/> ③ 設備を利用する年度の4月1日において、医学、歯学または獣医学分野の博士号取得から17年以内であり、博士号取得後、法律に定める臨床研修を修了した。 →博士号取得年月日： 年 月 日
申請要件 2 (④⑤⑥いずれかにチェック)	<input type="checkbox"/> ④ 妊娠、出産または育児により研究に専念できない期間があった。
	<input type="checkbox"/> ⑤ 介護休業の期間を取得したことがある。
	<input checked="" type="checkbox"/> ⑥ ④⑤いずれにも該当しない。

※本申請書の内容は、若手研究者に係る共用設備利用支援制度の運用にのみ使用いたします。

注意事項

- ・研究代表者本人について記入してください。
- ・申請要件に変更があった場合は、再提出してください。
- ・申請要件 1 について複数該当する場合には、対象期間が最長となる要件を選択して下さい。
- ・申請要件 2 に該当する場合、要件 1 の該当年数が緩和されます。詳しくは実施要領をご確認ください。

提出先：巨大分子解析研究センター 松浦
E-mail reiko.matsuura.e6@tohoku.ac.jp
学内便 青A-5 内線 (92) 6750